

夏季選手権埼玉大会・4回戦

● 7月19日(土)

夏季選手権埼玉大会4回戦

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
市立浦和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山村国際	0	2	0	0	0	0	0	0	×	2

3回戦から中1日で4回戦が行われました。

野球という競技はバットという武器を使用して試合が行われます。武器を思う存分使用して敗退した時には後悔は少なく感じますが、これを使用できずに敗退した時にはとても悔いが残る・・・そんな特性を持っていると思います。よって市高にとってこの日のゲームは大変悔いが残る結果となってしまいました。

選手6名・マネ1名、計7名の3年生、お疲れ様でした。4回戦まで進んだチームの中で3年生の部員数は1番少なかったのではないのでしょうか。部員数なんて関係ない・・・そんなことはありません。この日程で夏の大会が行われる(3回戦以降、決勝まで中1日の連続試合)ことを考えれば(私立高校のように)選手層を厚くして戦う方が断然有利です。そんな中、3試合よく戦ってくれました。下級生に貴重な財産を残してくれたと思います。すぐにとは言いません。高校野球に区切りをつけ、そのエネルギーをすべて受験勉強へ注ぐようにして下さい。

例年、この(県16強を決める)4回戦は公立対私立の激突というような形になります。市高も春県ベスト16の成績だったので、夏もそこに入る(私立を倒す)ことを目標にしていたのですが・・・(結局この日、私立を倒した公立は1校のみでした・・・)

今日もスタンドは満員でした。

3試合、多大なる応援、本当にありがとうございました。3年生、「粘る」「諦めない」これからも忘れずに!

大会雑感(備忘録)

(対春日部高校戦を)テレビ中継していただいたおかげで、様々な感想をいただきました。簡単にまとめると、選手はとても良い表情でプレーしている(市高らしい・爽やか)、監督の表情が怖い(市高らしくない・ヒゲを剃れ)、そんな感じでした(笑)。監督のことはさておき、市高野球部の日頃の取り組みを(テレビ中継を通じて)皆さんに知ってもらえたことはとても良かったと思います。

市営浦和球場の球場主任としては本当に大変な日々を過ごしました。原因は雨です。試合を実施した15日(火)は、2試合で計6回、雨のため試合が中断されました。豪雨が来てシートを引くと引いている最中に晴れ間が・・・晴れたのでシートをとると、また豪雨が・・・気まぐれな天気にも翻弄されました。また、実施の有無を判断しなければならなかった16日(水)も大変でした。埼玉県全域が雨で全球場中止のような感じなら問題ありませんでしたが、線状降水帯?の関係で県内、大宮・浦和だけ豪雨というような1日でした(結局、大宮公園・浦和は中止順延、レジ大宮は遅らせて実施)。市高野球部としては(梅雨明けまで生き残ることができたので)夏を感じることができました。良かったと思います。

大会は派手に華やかに行われていますが、それを支える仕事は地味で本当に大変です。市高は控え部員(下級生)が補助員(チケット売りなど)として過ごしましたが、裏方の仕事を通じて何かを感じることができていれば、それは今後の人生に必ずプラスになるとと思います(人生は主役の時ばかりではない)。

話が様々な方向に・・・すいませんでした。

大会もいよいよ終盤、最後まで自分がすべき任務をしっかりとしていきたいと思います。